

## 下野市コンプライアンス確立委員会報告書について

下野市では、総務人事課職員による公金詐取事件に関して、平成30年6月に下野市コンプライアンス確立委員会を設置し、公金詐取事件の検証だけでなく、市役所の抱える問題点や、それらを踏まえた改善策について協議いただきました。

平成31年3月28日、下野市コンプライアンス確立委員会からの報告書を受領しましたので、ご報告します。

この報告書におきまして、次のとおり5分野全13項目のご提言をいただきました。

- (1) コンプライアンスに関する提言
  - ・コンプライアンスの徹底
  - ・コンプライアンス意識調査の定期的な実施
- (2) 管理監督体制に関する提言
  - ・マネジメント能力の向上
  - ・報連相の徹底
  - ・チェック体制の確立
  - ・内部統制への取組

- (3) 人事や組織に関する提言
  - ・特定職員への業務の固定化の解消
  - ・風通しのよい職場環境の構築
  - ・適切な人事異動の実施
- (4) 電算システムに関する提言
  - ・システム処理手順の見直し
  - ・システムによるチェック機能の強化
  - ・情報セキュリティポリシーの見直し
- (5) 公金の取扱いに関する提言
  - ・取扱い状況の定期的な点検、業務フロー等の検証、見直し

この報告書を真摯に受け止め、いただきましたご提言につきまして、厳正に対処してまいります。

皆さまに多大なるご迷惑をおかけしておりますことを、改めてお詫びいたしますとともに、信頼回復に向け一層努力してまいります。

下野市長 広瀬 寿雄

## 市民活動補助事業報告会・選考会を開催しました

市民活動補助事業は、市民団体が地域・社会のために取り組む活動を推進するための公募型補助制度です。

平成30年度は子育て支援や婚活事業のほか、環境保護やスポーツ振興等の多岐にわたる分野で、15の事業が補助を受け活動を展開しています。昨年度中に行った活動結果を発表する報告会を3月8日に開催し、各団体が事業の内容や成果、今後の課題等を報告しました。

また、今年度に行う事業を対象とする平成31年度市民活動補助事業選考会が、4月10日に開催されました。

昨年度から継続して活動を行っている12団体と、今年度より新規で事業を始める3団体が活動計画を発表しました。それぞれの事業について、公益性、継続性、発展性等の観点から審査が行われました。

審査結果については、広報6月号でお知らせします。



平成30年度報告会の様子



平成31年度選考会の様子